

# 市政トピックス



ウェBSITE

でも公開中

阿知須くりまさる「極」初出荷に伴い、阿知須かぼちゃ生産組合長らが市長を表敬訪問

「栗に勝る」として名付けられたかぼちゃ、阿知須くりまさるは、糖度13度以上の強い甘みと栗のようなホクホクとした食感が特長です。

令和6年度から阿知須くりまさるの中でも、3kg以上の大玉で外観秀麗なものを阿知須くりまさる「極」として、1玉ずつ化粧箱に詰めて出荷されています。今年度は、全生産量の0.4%という希少な逸品となりました。

阿知須くりまさる「極」の初出荷に伴い、阿知須露地野菜部会長兼阿知須かぼちゃ生産組合長の松崎繁秋さんらが、12月12日（金）に市長を表敬訪問されました。

松崎組合長は「『極』と/or/を作ったことが、生産者の気持ちの高揚にもつながっている。また、2人の新規就農者を迎えることもできました。今後も生産活動を盛り上げていきたい」と述べられました。

市長は「阿知須くりまさるは、どんな料理にも合う。今後も、皆さんが必要込んで育てられた農産物をしっかりとPRしていきたい。山口デス



▲「極」を手にする市長（左）と阿知須かぼちゃ生産組合の松崎組合長（右）

ティネーションキャンペーンもあるので、山口に訪れた方にも味わっていただきたい」とこれまでの努力をねぎらいました。

美里さんは「練習を頑張り、絶対に金賞を取るという強い気持ちで大会に臨んだので、金賞を取ることができてうれしい。これから地域の皆さんに私たちの合唱を聞いてもらえる機会があるので、そこに向けて頑張っていきたい」と受賞の喜びと今後の目標を述べられました。

嶋壽教育部次長は、「歴史ある全日本合唱コンクールで金賞という優秀な成績を2年連続で受賞されたことをうれしく思います。先生やご家族など、皆さんを支えてくださる方々への感謝の気持ちを大切に、このたびの素晴らしい経験を一生の宝物として今後の人生に生かしてください」と、市長からのメッセージを伝えました。

学校教育課 083-934-2862



▲良城小学校合唱団の皆さんによる合唱



▲小雪の舞う中、再会を喜ぶ二十歳の皆さんの熱気で、会場は大いに盛り上がりいました。

【第78回全日本合唱コンクール全国大会小学生部門】において、良城小学校合唱団が2年連続となる金賞を受賞された報告のため、12月22日（月）に市役所を表敬訪問されました。

表紙の写真は、「令和8年山口市二十歳のつどい」の様子です。人生の節目を迎えた方々をお祝いするとともに、「ふるさと山口」を誇りに感じていただき、家族や友人等への感謝の気持ちや、大人としての自覚を持つきっかけとしていただくことを目的に開催しています。

二十歳の皆さんがこれから歩む道は、それぞれ異なることでしょう。しかし、どこにいても、この地で培った力や人とのつながりは、人生を支える大切な財産となるはずです。

どうか自分らしく、堂々と人生を歩んでください。そして、いつか皆さんができるさまざまな経験を積んで成長した時、再びこのまちに新しい風を吹かせてくれる」とを期待しています。

「ふるさと山口」は、これから花ひらく皆さん的人生の土台であり、いつまでも応援団でありたいと思います。

問 広報広聴課 083-934-2753

表紙の写真  
未来へ羽ばたく若者たち